

日時

2021
10月17日(日)
13:00-15:45

対象

ESD・SDGsに
興味・関心のあるみなさま

参加費

無料

お申込み方法

申込フォームまたはFAX
※詳細は裏面をご覧ください

内容

- ESDやSDGsを
青森視点から学ぼう！
ESDとSDGsの概要を対談形式で、
青森の視点からお話します。
- ショートプレゼンテーション
あおもりの事例に触れよう！
青森県内でESD/SDGsの活動を行う
9つの団体の活動紹介を行います。
- 全体質疑応答

ハイブリット開催

■会場

ウェディングプラザアラスカ
B1Fサファイア

■オンライン

YouTubeでの配信

※詳細は裏面をご覧ください

持続可能な社会の実現に関わる
「人づくり」をテーマに開催いたします。
また開催地となる青森県の
資源や文化、環境、人と人とのつながりから生まれる
「あおもりのポテンシャル」を活かした
取り組みを紹介いたします。



みちのくSDGs

東北
ESD
SDGs
フォーラム
2021



～人づくりから広がるSDGsの力～

みちのく
SDGs
IN
あもり

■主催：東北ESD/SDGsフォーラムあもり実行委員会

(構成委員所属団体：東北地方ESD活動支援センター、環境省東北地方環境事務所、NPO法人青森県環境パートナーシップセンター、青森県、青森県教育委員会、青森市教育委員会、青森大学SDGs研究センター、青森大学観光文化研究センター、国立大学法人弘前大学、八戸工業大学第二高等学校、青森市立東中学校区学校運営協議会、青森市立浜田小学校、階上町立道仏小学校、(一社)青森県ユネスコ協会、(一社)男女共同参画地域みらいねっと、(協組)青森総合卸センター)

■共催：ESD/ユネスコスクール・東北コンソーシアム

■後援：日本ユネスコ国内委員会、青森市、青森市教育委員会、(公財)ユネスコ・アジア文化センター
ESD活動支援センター、北海道、関東、中部、近畿、中国、四国、九州地方ESD活動支援センター

■協力：オフィスe、アップルウェーブ株式会社

タイムスケジュール

- 13:00 開会・配信スタート
- 13:05 ESD・SDGsを
あおり視点から学ぼう！
- 13:38 ショートプレゼンテーション
「あおりの事例に触れよう！」
- 15:15 全体質問タイム
- 15:15 講評
- 15:45 閉会



ESD・SDGsをあおり視点から学ぼう！

対談

総合司会
西川綾乃



講師
藤公晴氏

青森大学社会学部教授
青森大学SDGs研究センター長

ESDやSDGsは、実は自分が今まで当たり前に、さりげなくやって
いた行動や取組みにつながっていることがあります。
そんなESDやSDGsを、青森県の良さや課題など、身近で具体的
な話題からわかりやすく対談形式でお話いたします！

講師

藤公晴氏

1968年大阪生まれ。
学位：ニューヨーク州立大学大学院
環境科学研究科（博士）
専攻：環境コミュニケーションと参加型
プロセス約10年間の留学を経て、
2009年から青森大学で環境学
（教育、コミュニケーション、思想、
まちづくり）を軸に教鞭、研究活動
を行う。



ショートプレゼンテーション「あおりの事例に触れよう！」(1組約7分)

①青森ねぶたSDGsプロジェクト



祭り終了後に廃棄される「ねぶた」をSDGs的な視点で利活用する
取組みについて紹介します。

②八戸工業大学第二高等学校



学校で取り組んでいるボランティア活動や学外学習（フェアトレード、
マイクロプラスチック研究活動、羊毛リサイクル活動）について発表します。

③合同会社むつつのたね



地域の資源（人、もの、場、技、知恵、縁）を編んで共有する
ことで、各々の負荷を減らして力を発揮する取り組みを紹介します。

④みちのく銀行 経営企画部広報室



みちのく銀行グループは、「お客さまと地域社会の幸福と発展」
を実現すべく、地域の社会的課題や環境問題の解決に積極的に
取り組んでまいります。

⑤(一社) 男女共同参画地域みらいねっと



ジェンダー視点の避難所運営を中心とした青森市内中学校で
のべ36回、6200人を対象に実施した「中学生防災教育」を紹介します。

⑥おおわに自然村生ハム工房/(有) エコ・ネット



廃棄されてきた食品残渣を飼料や堆肥にリサイクルし、豚やネギを作り生ハムとなって
新しい食品に生まれ変わる仕組み作りを実践しています。

⑦青森市立千刈小学校



本校におけるSDGsにふれ、考え、行動につなげてきたこの2年間の授業実践と
児童の反応や変容、そして、むつ湾のプラごみ0を目指す現在の取り組みを紹介します。

⑧(一社) みらいネット弘前



持続可能な子どもたちのスポーツ環境整備（放課後支援、部活動支援）、
こどもの居場所づくり事業、フードバンク事業、エネルギーの地産地消事業
などについてお話しします。

⑨協同組合 青森総合卸センター



流通業を中心とした企業約140社が集まる問屋町（とんやまち）が、企業集団として
これまで取り組んできた内容と、今後のSDGs推進方策について紹介します。

お申し込み

対面会場参加について

対面会場の参加については
青森県内の方限定、先着30名
の申し込み受付となります。
申し込み受付状況については、
WEBサイトに掲載いたします。

対面会場における新型コロナウイルスへの
感染対策については下記QRコードより
ご確認ください。



オンライン参加について

YouTubeでの配信となります。
申し込みをいただいた方に、当日の
配信URLをお送りいたします。

お申し込み方法

- ①右側QRコードにログインして
フォームからの申し込み
- ②FAXでの申し込み



お問い合わせ

運営事務局
東北地方ESD活動支援センター

TEL 022-393-9615

FAX 022-290-7181

Email info@tohoku-esdcenter.jp

※イベント当日も何かございましたら
こちらまでご連絡下さい。

<https://tohoku.esdcenter.jp/>

検索

FAX用申し込み書

東北ESD/SDGsフォーラム2021 参加申し込み書 【FAX】022-290-7181

氏名

ご所属

TEL

E-MAIL

※参加URLをお送りするため必ずご記入ください

参加方法

対面会場参加 ・ オンライン参加

※該当の方を○で囲んでください

お知らせいただいた個人情報は厳正に取り扱います。フォーラム参加者把握に使用するもので、その他目的には使用いたしません。